



藤の里だより

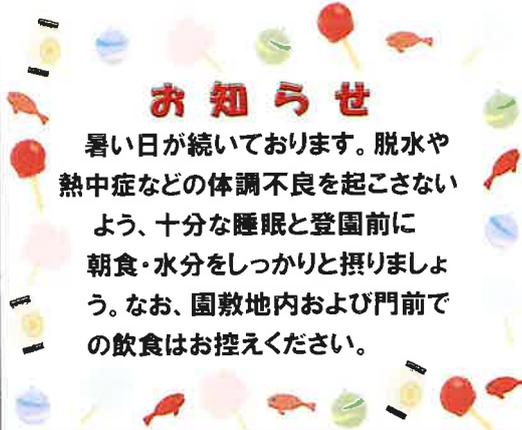
2025年8月1日
(社福)大阪水上隣保館
認定こども園藤の里保育園

プール・水遊びが始まり、水の気持ちよさや開放的な雰囲気を味わいながら、元気いっぱい楽しむ子どもたちの姿が園内のあちらこちらで見られます。プールバッグだけは必ず自分で持ってうれしそうに登園してくるらいおん組や、担任がテラスで水遊びの準備を始めたとたん窓ガラス前に横一列になって、まだかまだかと心待ちにしているひよこ組など、子どもは本当に素直です。

発達が全然異なる0歳にしても6歳にしても、自分の好きなこと・楽しみにしていることを表現する力はお見事です。こうした発信を近くにいる大人に正しく受け止められ、思う存分満たされることが安心して健康に過ごすことへつながります。これから1カ月の子どもの成長がさらに楽しみです。(木村)

【8月行事予定表】

日	曜日	行事
7	木	幼児たいいく
8	金	合同礼拝
13	水	保育協力日
14	木	
15	金	
18	月	English(にじ)
19	火	夏まつり
21	木	幼児たいいく
25	月	English(そら)
26	火	ポディーペイン ティング(5歳児)
27	水	個人写真撮影 (5歳児)
28	木	幼児たいいく



お知らせ

暑い日が続いております。脱水や熱中症などの体調不良を起こさないよう、十分な睡眠と登園前に朝食・水分をしっかり摂りましょう。なお、園敷地内および門前の飲食はお控えください。



今月の1枚(にじホーム)

【9月行事予定表】

日	曜日	行事
1	月	English(ほし)
4	木	幼児たいいく
8	月	English
9	火	合同礼拝
11	木	幼児たいいく
18	木	幼児たいいく
22	月	English
25	木	幼児たいいく
29	月	English



こちら園長室です

先日、東京のスイミングスクールで小学生が溺れ、意識不明の重体と報じられました。安全対策を講じていたはずなのに悲しい事故になってしまいました。当園は遊びを共有する職員、監視員を配置し、万が一に備え、プール遊びの時間は看護師が事務所に控えています。安全が守られる中で思う存分に夏ならではの遊びを経験させたいと思います。

さて、皆さまは藤の里のデイキャンプをご存じでしょうか。5歳児の行事で、【とにかく子どもを楽しませよう!】のコンセプトで職員が一丸となります。お泊り保育から安全面を考慮しデイキャンプに変更して8年が過ぎ、職員のやる気と子どもたちの期待感は加速しています。テーマは毎年変わり、今年のデイキャンプは大阪万博にちなみ万博がテーマでした。子どもたちは4つのパビリオン(アメリカ、スペイン、ブラジル、中国)を回り、その国を知る体験をします。その後は特別メニュー(チュロス)のおやつタイム、ピザ作り、フォトフレーム作り、キャンプファイヤーです。ねらいは「非日常の世界に入り込み、保育園の思い出を作る」「友だちと協力して活動に取り組み、達成感を味わう」でしたが、お迎え後の子どもの様子や感想はいかがでしたか。デイキャンプでは職員の特技も発揮され新しい自己表現にもつながっています。見たことがない先生の姿をみるのも子どもたちは大喜びです。子どもも大人も思いっきり楽しむ一日にすることが、明日への活力になっていると感じます。らいおん組の保護者の皆様には後日上映会で見ていただきます。スペシャルな一日を共有しましょう。



ほけんだより

8月号



2025年8月1日
藤の里保育園
看護師 松 夏子

水遊びが大好きな子どもたち。最初は水を怖がっていた子ども、少しずつ慣れ、今では楽しそうに遊ぶ姿が見られるようになりました。しかし、体調が戻らず登園される子どももちらほら・・・軽い症状と様子を見るのではなく**病院へ早めに受診され、登園しても良いかやプールの入水は良いかと医師へ確認していただきますようお願いいたします。**

■ 熟睡するために ■

バランスのよい食事を取り、日中は活発に体を動かすことが、よい睡眠を促します。最近、室内遊びで運動不足になり、夜更かしをする子どもが増えています。また、テレビモニターの光は脳を興奮させ、ますます睡眠不足に陥るといふ悪循環にもなっています。少なくとも**就寝時間の30分前にはテレビを消しましょう**。部屋を暗くして寝るのが苦手な子どもには小さな明りを付けておいてあげたり、部屋の温度（**夏場は25℃、冬場は18℃程**）に気を付けることも大切です。

感染性胃腸炎



感染性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスが原因の胃腸炎で、数時間前まで元気だったのに、突然顔色が変わり嘔吐が始まるケースが多く見られます。症状が出てから数時間が一番重く、水分を与えても吐いてしまいます。吐き気が治まるまで様子を見て、顔色が戻ってきたら経口補水液などを少量ずつ与えましょう。乳児の場合、母乳はそのままあげても構いません。下痢の症状は、数日前から出る場合もあれば、嘔吐が始まってから出る場合もあります。嘔吐物や便から感染するケースが多いので、早めの処理と消毒が、集団感染の予防につながります。

RSウイルス感染症

気管支炎や肺炎などを起こすウイルス感染症で、冬場に乳幼児の多くが感染します。

今は年中流行っています。終生免疫ではなく、2歳までにほぼ100%感染すると言われている。

症状

4～5日の潜伏期間の後、鼻水、咳、発熱などのかぜに似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復しますが、なかには肺炎や気管支炎を発症する子どももいます。特に心肺の基礎疾患がある子は重症化しやすいので、注意が必要です。また、**新生児、低出生体重児、生後6ヵ月未満の乳児も重症化しやすい**と言われています。手洗い・うがい（乳児は外から帰ったら水を飲ませる）をしっかり行い予防しましょう。



症状が軽い場合は、風邪をひいた時と同様、水分補給、睡眠、栄養、保温に注意し、安静にして経過を見ます。脱水気味になると、たんが粘稠になって吐き出すのが困難になるので、水分をこまめに与えましょう。



ひよこぐみ通信

2025年度8月号

いつの間にか蝉の声が聞こえてくるようになり暑い夏がやってきました。

子どもたちも暑さに負けないくらい元気いっぱいです！

先月は保育参加・懇談にお越し下さりありがとうございました。

保育参加では、子どもたちの園での様子を見て頂けたかと思います。

また、暑い日が続いているため、子どもたちの体調の変化に気を付けながら、

元気に過ごせるようにしていきたいと思います。

今月もよろしくお祈りします。

今月のねらい

- ・水遊び、沐浴の中で水に触れることの気持ちよさや楽しさを知る。
- ・栄養や休息を取り、暑い夏を気持ちよく過ごす。



水遊びって楽しいな♪

はじめは、近づいてタライに入っている水を触ってみたり保育者に抱っこされながら、不思議そうに覗いてみたりする子どもたち。

水に慣れると、水をパシャパシャ！

笑顔で水遊びする様子が見られました。

ホースから流れる水を触ってみたり、水をおもちゃで掬おうと頑張ってみたり水に興味いっぱいです。

また、沐浴組は、お湯にゆったりとつかり汗を流してさっぱり気持ちよさそうにしています。

また、お部屋ではテラスで水遊びをしているお友だちをじっと見て、自分の番を楽しみに待っている姿も見られます。

雨が降ったらお部屋遊びをします。

マットやトンネルが大好きな子どもたち。

マットを渡ってみたり、トンネルの中をくぐり抜けてみたり…

雨の日も元気いっぱいの子供たちでした！（小林）





照りつける太陽と青々とした葉っぱから、本格的な夏の訪れを感じられるようになってきました。今年の夏は本当に暑いですが、毎日元気いっぱい遊ぶ子どもたち！熱中症もちろん心配ですが、夏の暑さで疲れが溜まりやすくなります。熱中症対策をしっかり行いながら、普段よりも十分な休息を取れるようにしていきますので、ご家庭でも体調面で少しでも気になることがあればお知らせください。今月もよろしくお願いします！



今月のねらい

- ・担任や友だちと一緒に水遊びのおもしろさや、気持ちよさを味わう。
- ・身の回りのことを自分なりにやってみようとする。



☆保育参加・個人懇談のお礼☆

先月はお忙しい中保育参加と個人懇談にご協力いただきありがとうございました。保育参加では子どもたちと一緒に遊んでいただき、子どもたちの嬉しそうな姿が見られました。個人懇談では成長した姿や園での様子、お家での過ごし方などを共有させていただき、より深く子どもたちのことを知ることが出来ました。

引き続き保育園とご家庭で、子どもたちの日々成長していく姿を一緒に見守っていきたく思います。

やってみたい！頑張ったよ！

オムツ替えや着替え、食事の時に担当が手伝おうとすると、「イヤ！」と自分でやってみようとする姿が増えてきました。担任の言葉かけや友だちが頑張っている姿を見て『やってみよう！』と取り組む姿も見られます。また、給食やおやつ後のエプロンを巻くのを楽しみにしている子もいます。「クルクルする」「パタパタする」と言葉で伝えてくれたり、「ん！」とエプロンを指差して教えてくれたりと、自分でエプロンを巻いた後に嬉しそうな笑顔を見せてくれます。

自分でやってみたいという気持ちを大切にしながら一人ひとりのペースに合わせて、励ましたり手伝ったりしながら少しずつ自分でできるが増えていくように手助けをしていきたいと思っています。



大好きな水遊び♡

夏本番の暑さに負けずに水遊びに夢中な子どもたち！担任が水遊びの準備をしている様子を嬉しそうに見て、水遊びができると分かると目を輝かせて水遊びセットやカラー帽子を指さして早く！早く！と楽しみにしています。

最初の頃は緊張した表情や水が顔にかかるとビックリする様子が見られていましたが、ジョウロにカップ、ペットボトルで作ったおもちゃなどそれぞれお気に入りを取り、水を汲んでは近くのプランターのお花や自分にかけて、ペットボトルからジョウロに水を移したりと楽しむ姿が見られるようになりました。

今月はタライの水遊びだけではなくプールも用意をしたいと考えています。安全に十分気をつけて見守りながらプールに入ったり、食紅を使った色水遊び、様々な水遊びのおもちゃの用意など、子どもたちがおもしろい！楽しい！と思ってもらえるように準備をしていきたいと思っています。水遊びを思いきり楽しんでもらえるように体調を見ながら無理なく進めて、今月も十分に水遊びを楽しめるといいですね！

(上杉)





きりんぐみ通信



2025年度8月号

キラキラまぶしい真夏の太陽が照りつける中、きりんぐみの子どもたちは毎日たくさん汗をかきながら夏の遊びを楽しんでいます。こまめな水分補給と休息を心がけながら元気に夏を乗り越えたいと思います。

今月のわらい

- ・夏の暑さに負けず、水遊びを楽しむ
- ・身の回りのことを自分でしてみようとする。
- ・水分補給をしっかりと、楽しく過ごす。



プール遊びがスタート！！

プール遊びが大好きな子どもたち。毎日「プールまだかなー」とわくわくしている姿がみられます。新しい水着をきるのもすごく嬉しくて、自分でかんぽってみようとする姿もみられ、子どもたちの着脱の意欲にもなっています。また、プールへ行く前にはピロティで「からだ☆ダンダン」を踊っています。音楽に合わせて、歌を口ずさみながらからだを動かして楽しんでいます。ダンスが終われば、いよいよプール！！最初は控えめに遊んでいた子どもたちも徐々に慣れてきてお友だちと水をかけあったり、プールに座って浸かってみたりして遊んでいます。握ると水が出てくるスクイズボトルが大人気！！ボトルを使ってくじらのおもちゃにご飯をあげていたり、ボトルを使っての水のかけあいも楽しんでいます。今月も引き続きプール遊びを楽しみたいと思います。



感触あそび

プールがない日には感触遊びをして過ごしています。

片栗粉を使っての感触あそびでは、片栗粉そのものの感触に「毛布みたい」と大喜びの子どもたち。ふわふわの感触を楽しんだ後は、お水を少しずつ入れてスプーンで混ぜ混ぜ☆ トロトロになっていく様子に「すごーい」「なんで？」と大興奮でした。そのトロトロの片栗粉に好きな色の食紅を加えて再び混ぜ混ぜ。色が変わっていく様子も楽しんでいました。

(高山)



ふわふわ



お水を入れて混ぜ混ぜ



とろとろ

色が変わった



先月からプールが始まりました。子どもたちは「今日はプール入れる？」と毎日楽しみにしています。プールに入ると「(水が冷たくて)気持ちいい!!」「見て!顔付けれるで!ワニ歩きもできる!!」と自分のできることを思う存分に披露してくれる子どもたち♪♪水が苦手な子どもも少なく友だちと水をかけ合って楽しむ姿も多く見られます。まだまだ暑さが続きますが、水分補給をしっかりとしながら8月もプール遊びを実施していきたいと思います。



～今月のねらい～

- 3 歳児：
 - ・水の冷たさや心地よさを感じながら水遊びを楽しむ
 - ・夏の虫や植物等の自然に興味を持つ
- 4 歳児：
 - ・生活に必要なことを繰り返し自分なりに考えて行う
 - ・プールや遊びや虫捕りなど、夏ならではの遊びを思い切り楽しむ
- 5 歳児：
 - ・こまめに休息、水分補給を取りながら園庭や室内あそびを楽しむ
 - ・水の大切さ水の危険を知りルールを守って水遊びを楽しむ



●6月のプロジェクト『家』のまとめ●

子どもたちと廃材を使って、家の中にある家具(部屋で遊ぶおもちゃや掃除機など)を作りました。子どもたちは画用紙やビニールテープを使いながら「ここに貼ってみよう」「ここをもって使うねん」など思い思いに形作っていました。サークルタイムでも「～作った!」と自信満々に自分の作ったものを発表していました。



○プロジェクトテーマ○

【7月：水】



先月のテーマは『水』でした。サークルタイムで子どもたちに「水って何?」と聞くと「水がなかったら頭痛くなる(死んでしまう)」「野菜が大きくなる」「手を洗う時に使う」など、自分たちの生活にはなくてはならない大切なものという認識はしっかり持っていました。その後も「どこに水ある?」と質問すると「雨で降ってくる」「川に流れてる!」、「どんな匂い?色?」→「水道の匂いがする」「なにも(匂い)しない」やクリアカップに水を入れてコップの後ろに画用紙を置くと「～色の水になった」「違うで!水に色はついてないで!透明やで」と年下児の発言に答えを教える年上児などいろいろな意見が出ています。プールでは食紅で色水を作り、「～色と～色を混ぜてみよ! あっ～色になった! ジュースみたい」と色水遊びを楽しんでいます。水鉄砲で的を狙って遊んだり、プール内にボールプールのボールを浮かせて集めたり、いっぱい水に触れて楽しんでいます。今月も引き続き水に触れながら水はどこから流れて、どこに行くのかなど絵本を通して学んでいきたいと思います。

(杉井)



マーメイドと踊ったよ!!



今年の夏も思いっきりプール遊びを満喫しているほしホームの子どもたち。連日猛暑続きですが、体調に気を付け子どもたちに負けないよう大人も元気にこの夏を乗り切りましょう！

今月のねらい

- 3歳児→水の冷たさや心地よさを感じながら水遊びを楽しむ・夏の虫や植物等の自然に興味を持つ
- 4歳児→生活に必要なことを繰り返し自分なりに考えて行う・プールや遊びや虫捕りなど、夏ならではの遊びを思い切り楽しむ
- 5歳児→こまめに休息、水分補給を取りながら園庭や室内あそびを楽しむ・水の大切さ水の危険を知りルールを守って水遊びを楽しむ

7. 8月のテーマは【水】

7月から子どもたちの大好きなプール、水遊びが始まりました。子どもたちは水と触れ合いながら『今日の水冷たい！』『シャワーはお湯やから温かくて気持ちいい～』『このおもちゃ下にしてもすぐ浮いてくる！』など日々色々なことを感じ発見をしています。サークルタイムではみんなの近くにある水って何があるかな？と考えたり、水の中で暮らす生き物の話をしました。ほしホームの子どもたちは、やはり生き物が大好きなので海や川の生き物の話題に食いつき「海にはクジラとかシャチとかもいるよなあ」「カエルの水は海の水と違う！」「ウミガメと保育園のカメって一緒？」などなど海の生き物を中心に話がどんどん広がり、知りたい！調べたい！の気持ちが芽生えていきました。

そこで海の生き物や水族館にいる生き物を調べてきてもらい、描いてきた絵やお家の人に聞いた話をサークルタイムで紹介してもらいました。来月も引き続きプール、海の生き物を中心に沢山調べて子どもたちと一緒に『ほしホーム水族館』を作ろうと思っています。



今年もマーメイドに会えたよ～

7月25日にはマーメイドが保育園に遊びに来てくれて、海に生きる動物たちが今困っているゴミ問題の話をしてくれました。お友だちのクラゲやイルカにゴミや紐が絡まっていたのをみんなで助け、夢いっぱい空間で綺麗な海を守る大切さを学びました。今年もマーメイドと一緒に泳げてとっても嬉しそうなお友達たちでした♪

【石原】





にじホーム通信

2025年度

8月号

暑い、暑い夏がやってきました！

たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかりと休息を取りながら、元気に過ごしていきたいと思います★また、こまめに水分補給をしていきたいと思います(*^-^*)



今月のねらい

- 3歳児：水の冷たさや心地よさを感じながら水遊びを楽しむ
夏の虫や植物等の自然に興味を持つ
- 4歳児：生活に必要なことを繰り返し自分なりに考えて行う
プールや遊びや虫捕りなど、夏ならではの遊びを思い切り楽しむ
- 5歳児：こまめに休息、水分補給を取りながら園庭や室内あそびを楽しむ
水の大切さ水の危険を知りルールを守って水遊びを楽しむ



★みんなで船作りに挑戦！★

7月のテーマは【水】。サークルタイムでは、「みんなの知ってる水って何がある？」や「水はどこからくるの？」を中心に子どもたちと一緒に考えていきました。子どもたちと話し合いをしていく中で、「この前初めて船に乗った！」という話が子どもから出てきました！とても船に興味を持った子どもたち。「船作ってみたい！」と子どもたちからの発案で船作りをすることにしました！3チームに分かれ、いざ船作り開始！キラキラした船や大きな船を作りたいという子どもたちの提案から、ペットボトルや様々な廃材を使って船を作っています。少し困っている友だちを見つけると、「どうしたん？一緒にしよう！」と優しく声をかけてあげる姿があり、ほっこりしました😊出来上がった船は8月のプールで、実際に乗ってみようと思います。子どもたちはもうワクワクな気持ちでいっぱいです★子どもたちが考えた船はどんな風に完成するのか、とても楽しみです☆



～色水遊び～

子どもたちと色水を作り、【にじホームのジュース屋さん】ごっこをしました！12種類の果物のイラストが貼ってあるペットボトルを用意し、「バナナジュースは少し黄色を薄くして作ろう！」や「オレンジジュースは赤と黄色を混ぜて作ろう！」と子どもたちと話し合いながら作りましたよ。透明なカップにこぼれないようにジュースを入れたり、色々なジュースを混ぜ合わせて、オリジナルのジュースを作っている子どももいましたよ！「先生見て！〇〇と〇〇を混ぜたら、こんな色になった！」と子どもたちなりに色の変化を楽しんでいました！（瀧野）

